

# 脳出血後に身体障害を認めた患者に対してランダム ソフトを用いた運転リハビリテーションを行った1症例



桔梗ヶ原病院  
園原和樹

2022年6月25日

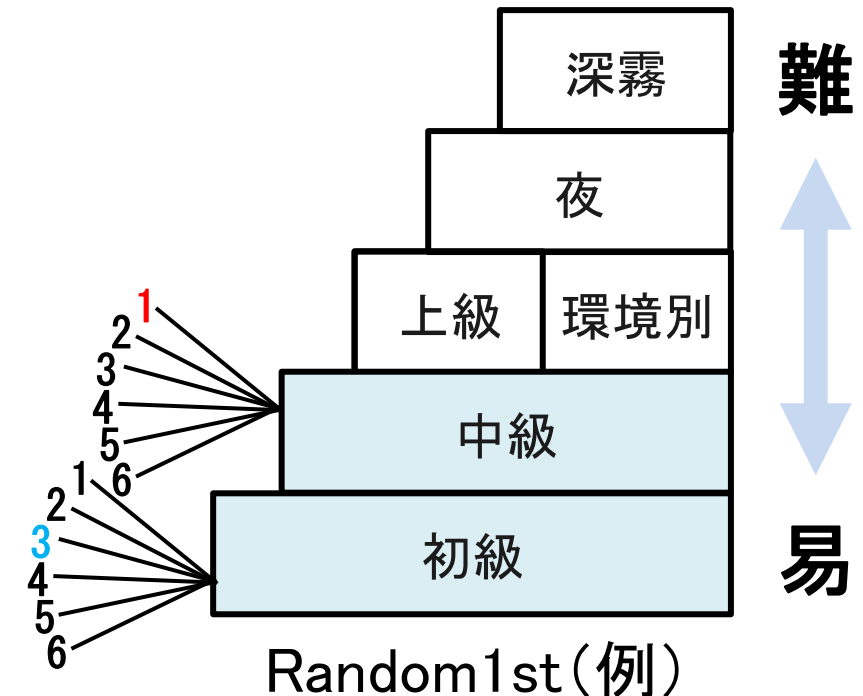
第59回日本リハビリテーション医学会学術集会

# ランダムソフトについて

I. ドライブシミュレーター(以下DS)を用いた運転リハビリテーションを実施するためのソフトである。

[コースパッケージ]

- II. ランダムソフトの使用により
- ①走行コースをランダムに選択することで、誤学習を低減する。
  - ②適切な難易度の走行コースを用いた運転リハビリテーションを実施することができる。



# 症例①

**I. 50歳, 男性。**

**II. 既往歴  
なし**

**III. 現病歴**

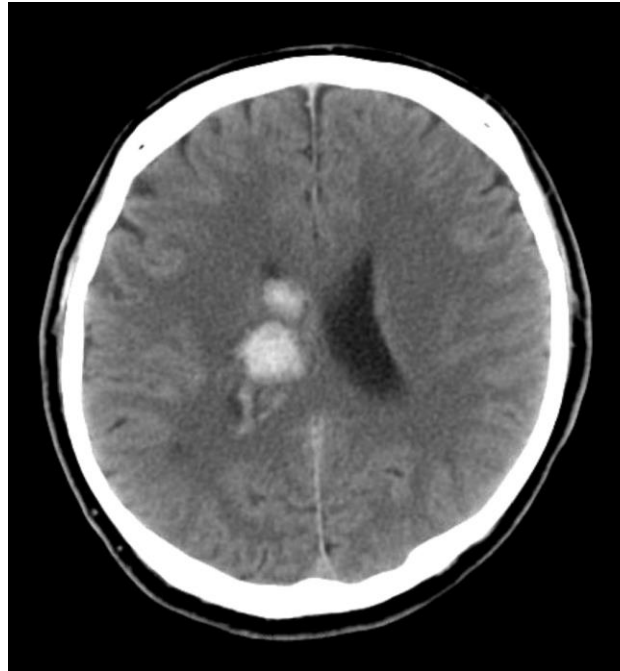
もともと自宅にて妻, 娘2人との4人暮らし、仕事あり(会社員), 自動車運転を毎日行っていた。

201X.5/5に左片麻痺が出現し、右視床出血の診断にて I 病院に入院となった。手術なしで全身状態が安定したため、201X. 5/25にリハビリテーション目的で当院に転院した。

## 症例② 転院時所見

### I. 転院時所見

- ①左片麻痺—軽度 (Brunnstrom Stage 上肢 V / 手指 III / 下肢 IV)
- ②左半身の失調—中等度
- ③記銘力低下なし
- ④左半側空間無視なし
- ⑤注意障害—軽度



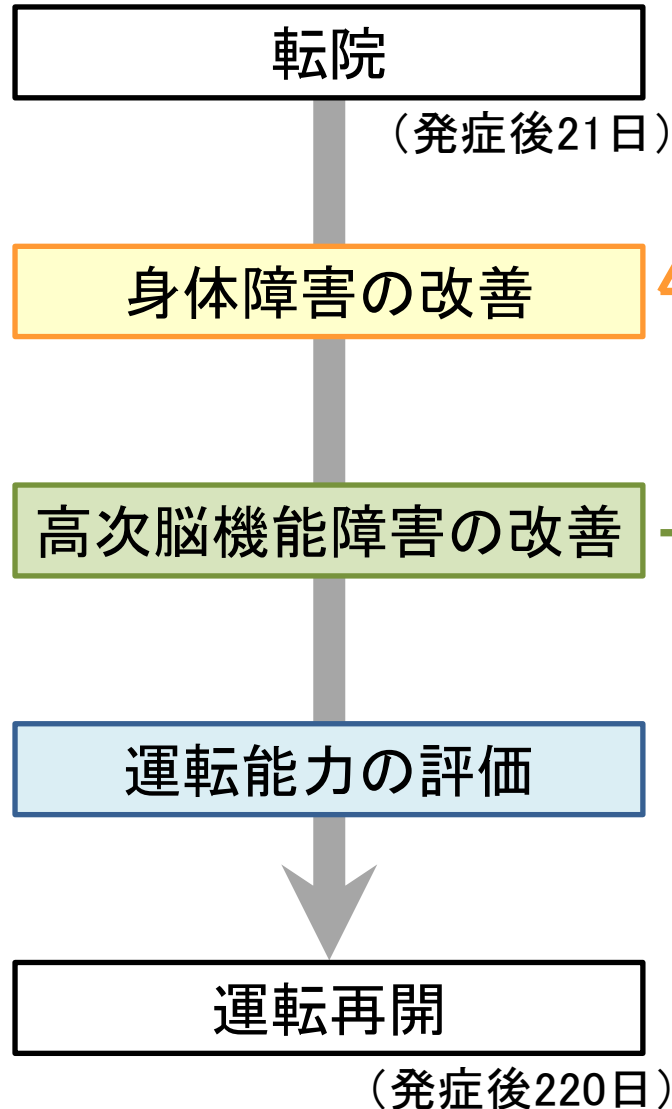
### II. 検査所見

- ①視野検査  
視野欠損なし
- ②画像所見

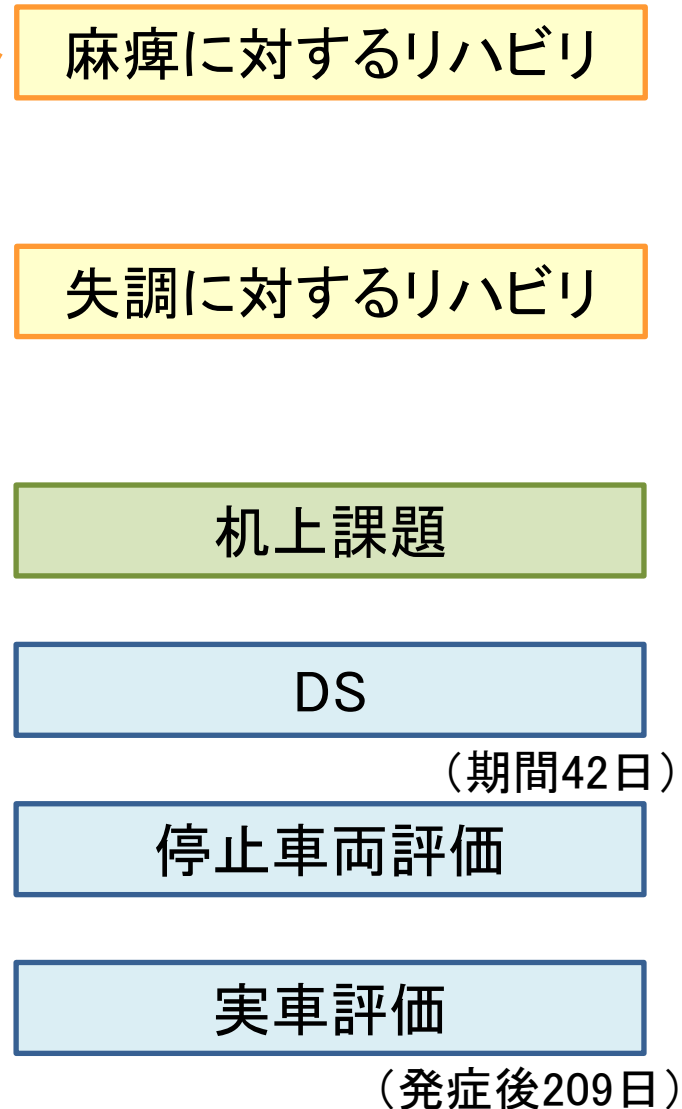
右大脳半球に脳室穿破を伴う視床出血あり。

# リハビリテーションの経過①全体

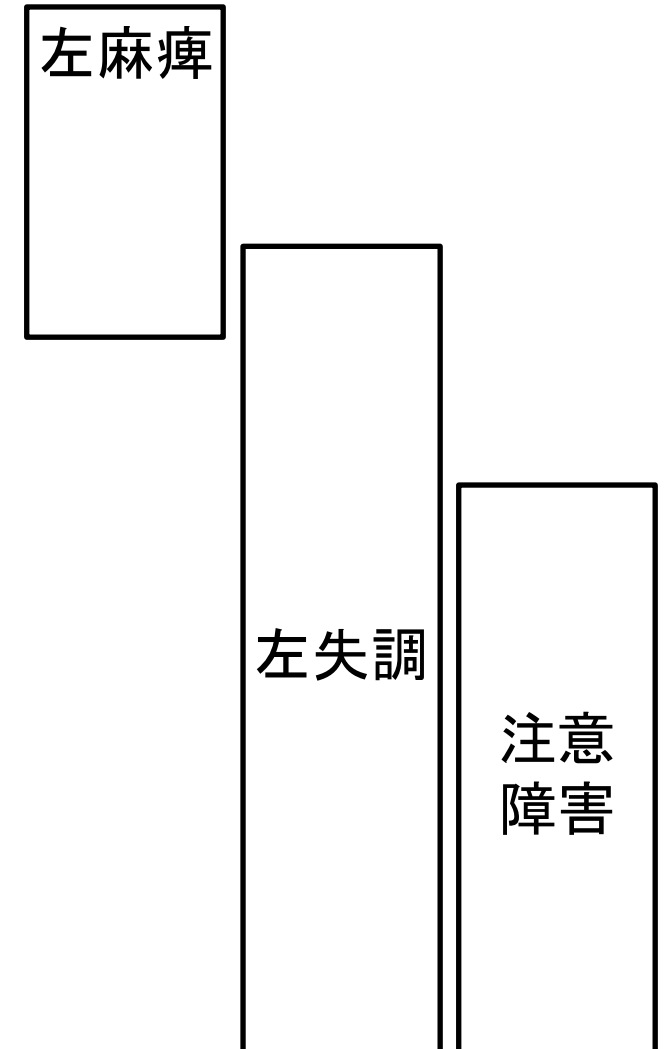
## 【概要】



## 【リハビリ訓練】



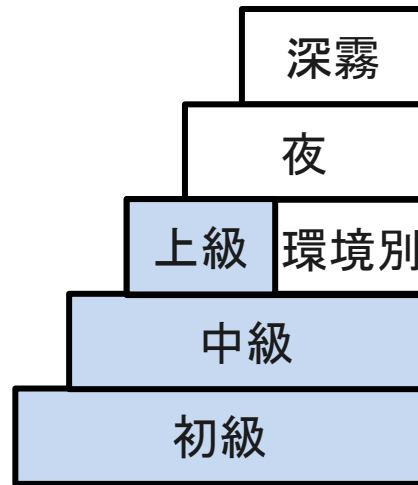
## 【改善すべき課題】



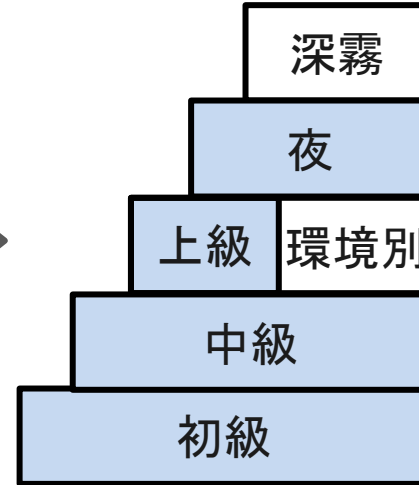
# リハビリテーションの経過②運転リハビリテーション

## 【DS】

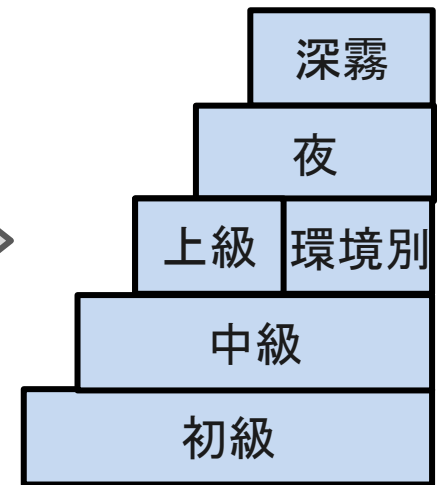
旋回ハンドルの有無  
ウinker変更の有無



Random2nd



Random3rd



Random4th

## 【停止車両評価】

右手 + 旋回ハンドル  
左手 + ウinker変更

## 【実車評価】

右手 + 旋回ハンドル

## 結語

**ランダムソフトを運転リハビリテーションに用いることで…**

- ①患者の回復段階にあわせた適切な難易度の走行コースによるDS訓練を、簡易に実施することができる。**
- ②走行コースをランダムに選択することで、誤学習を低減する。**
- ③訓練担当者間で、(1)DSの使用方法(使い方), (2)走行コースの難易度を示す用語(コースパッケージ)が統一された。  
患者の個別適性(左半身の失調)を踏まえた運転支援を行うことができた。**